

てつそん

鉄損

■ 用語解説 ■

鉄損(てつそん、てっそん)は磁性材料の鉄心(コア)にコイルを巻き、交流で磁化した時に失われる電気エネルギーである。鉄損はヒステリシス損と渦電流損の和で表される。なおコイル導線の抵抗によって失われる電気エネルギーを銅損(どうそん)と呼び、この二つの損失は電動機や発電機、変圧器などの電気機械の効率を低下させる要因である。